

## 県民集会「国民医療を守るための神奈川県総決起大会」

### 1 目的

現下の物価高騰が国民生活及び医療機関等に及ぼす影響は看過できない水準にまで達しており、喫緊かつ恒常的な対応が求められております。

とりわけ、公定価格により運営する医療機関等は物価上昇に対応するための手当てを価格に転嫁することができず、その負担を直接医療機関等が負わざるを得ないという状況が生じております。さらには、政府が求める賃上げ等にも十分な原資が必要であり、医師をはじめとする医療従事者がその職責を存分に発揮できる環境を整備し、国民の幸福の原点である健康を守り続けていくためにも、適切な財源の確保が不可欠です。

このような思いから、“持続可能な社会保障制度の確立を求める県民の声を政府に届けること”を目的とした県民集会を開催します。

### 2 主催 神奈川県民医療推進会議

神奈川県医師会、神奈川県病院協会、神奈川県歯科医師会、神奈川県薬剤師会、神奈川県看護協会、神奈川県臨床検査技師会、神奈川県放射線技師会、神奈川県栄養士会、神奈川県柔道整復師会、神奈川県鍼灸マッサージ師会、神奈川県理学療法士会、神奈川県精神科病院協会、神奈川県有床診療所協議会、健康保険組合連合会神奈川連合会、日本精神科看護協会神奈川県支部、かながわ福祉サービス振興会、神奈川県作業療法士会、神奈川県臨床工学技士会、神奈川県医療専門職連合会、神奈川県歯科衛生士会、神奈川県歯科技工士会、神奈川県消費者の会連絡会、神奈川県老人保健施設協会、神奈川県病院薬剤師会、神奈川県精神神経科診療所協会

3 日時 令和5年12月12日(火) 午後6時30分～7時30分

4 開催方法 会場・WEBのハイブリッド方式

【会場】神奈川県総合医療会館7階大講堂 横浜市中区富士見町3-1  
TEL 045(252)1301

5 対象 一般県民および医療関係者 約300名

6 次第  
開会 司会 神奈川県医師会理事 渡辺 雄 幸  
神奈川県民医療推進会議副会長(神奈川県歯科医師会長) 守屋 義 雄  
主催者挨拶 神奈川県民医療推進会議会長(神奈川県医師会長) 菊岡 正 和

基調講演 座長 神奈川県医師会副会長 宮川 弘 一

「診療報酬の改定に向けて」

講師 神奈川県病院協会会長 吉田 勝 明

「医療・福祉分野に従事する900万人の賃上げのために

～賃金アップのため負けられない戦いがある～」

講師 神奈川県医師会理事 藤倉 寿 則

来賓挨拶 参議院議員 内閣府特命担当大臣/日本医師連盟参与 自見 英 子  
決意表明 神奈川県歯科医師会副会長 長崎 康 俊  
神奈川県薬剤師会専務理事 平井 和 友  
決議採択 神奈川県医師会理事 渡辺 雄 幸  
頑張ろうコール 神奈川県医師会理事 渡辺 雄 幸  
閉会 神奈川県民医療推進会議副会長(神奈川県薬剤師会長) 小川 護

# 決 議 (案)

長らく続く物価高騰には、一時的ではなく、恒常的な対応が必要である。また、支え手が減少する中での人材確保が不可欠であり、政府からも持続的な賃上げが呼び掛けられている。

しかしながら、公定価格により運営する医科歯科医療機関、薬局、介護施設等は、その上昇分を価格に転嫁することができない。物価高騰と賃上げ、さらには日進月歩する技術革新への対応には十分な原資が必要である。

国民の生命と健康を守るため、医療・介護分野における物価高騰・賃金上昇に対する取組を進め、国民に不可欠、かつ日進月歩している医療・介護を提供しなければならない。

よって、適切な財源を確保するよう、本会議の総意として、強く要望する。

以上、決議する。

令和5年12月12日

神奈川県民医療推進会議